

BOXER

Renew and revitalize
your creative skills.

ここにおいて、ここは宝庫。

たいがいの刺激には、薄目も開けない男達へ。

TLG'80-60
¥60,000
color=BLK



"Medium Scale"
JB406-60
¥60,000
color=TRD

TL-556
¥65,000
color=BLK



JB-555
¥60,000
color=SWH



PJ-535
¥60,000
color=BLK



PJ-555
¥60,000
color=TRD



PB-555
¥60,000
color=BLK



PF-555
¥80,000
color=FWH



"Medium Scale"
TL314-55
¥55,000
color=BLK(M)



TL-555
¥60,000
color=SWH



FB-555
¥80,000
color=BLK



PB-331
¥45,000
color=3TS



PB-551
¥55,000
color=TRD



スケールを短くとしたミディアムスケール・モデルとかゲージのバランスを変えたストリングアレンジを施すだけで、弾き心地は変わる。そんなブレインニュアンスを全身に秘めた BOXER & PERFORMER。創造力をかきたてる3ピックアップのテレキャスターTL556、ミディアムスケールのTL314-55を引合いに出すまでもなく、このシリーズとはくべつもの、くべつな、フェンダー達。伝統的なヴィンテージシリーズとはコンセプトも味わい方も違つたトレンドリーなギター&ベースだ。しかし、ゆっくりと見つめているとデザイン的にはフェンダーを随所に継承していることに気がつく。それらは常に時代を引っばってきた革新的なエレメントなのだ。とりわけ、314ミリと406ミリのミディアムスケールネックはスピーディな

演奏性を身上とする諸兄の興味をそそる仕様だと思う。また、自由奔放に組合せたピックアップ・バリエーションに音作りの妙味を発見し、創造力をかきたてるアーティストも少なくないだろう。しかしながら、これらの視覚的なインパクトより、実はプラグインした時の未体験のたかぶりこそ、フェンダーが秘かに求めたテーマなのだ。ライブ派といわれるアーティストの使命がスピード感のあるプレイ、多彩なサウンドメイクである以上、BOXER & PERFORMERが演奏性という領域で少しの妥協も許さず、最新のメカニズムを導入して成熟したサウンドを創造していることはいうまでもない。しかし、ギターはマシンではあるけれど、機械ではない。刺激的でコンテンツポラリーなスペックやフューチャーは、あくまでも結果なのだ。